



祝 長崎県嚙下食デザートコンテストグランプリ受賞!



11月23日(火)、長崎市東公民館で第2回長崎嚙下食デザートコンテストが開催され、福祉科3年の池田亜依花さんが参加し、見事グランプリを受賞しました。昨年度の第1回にも出場し、今年りはベンジをとという意気込みで準備に取り掛かりました。『ジャカステラ~大地の香りを添えて~』というデザートを考案し、今回はお父様と参加しました。事前の準備から当日まで親子2人3脚で取り組む姿は素敵な光景でした。池田さん、おめでとうございます!

介護ロボット体験事業 参加

12月2日(木)、島原復興アリーナで「介護ロボット体験事業」が行われ、福祉科1・2年生の生徒が参加しました。声をかけると会話が行える「コミュニケーションロボット」や、介護する際に腰等にかかる負担を軽減する「パワースーツタイプ」の機器等、最新の介護ロボットが展示されており、体験した生徒からは「未来の介護は、利用者・介護者両方の負担が減るのが分かった。『介護はきつい』というイメージが取れた。」「コミュニケーションロボットの動きが可愛かった。」等の感想があり、福祉現場の最前線の情報を学ぶことができました。



ロ加ふくし体験教室

12月11日(土)、「ロ之津ショッピングセンター サンピア」様で、福祉科1・2年生による「ロ加ふくし体験教室」を開催しました。来店されたお客様に血圧測定や車いす体験、ロ加げんき体操の実演、アイマスクを装着して白杖を使った歩行などを体験していただきました。

最後はアンケートに回答していただきましたが、これからの活動の参考にします。朝10時から11時まで1時間という短い時間でしたが、小学生から80歳代の方まで幅広くお越しいただき、ロ加高校福祉科の良きアピールの場ともなりました。



高校生福祉体験発表会

12月20日(月)に長崎県立大村城南高等学校で開催された「長崎県高校生福祉体験発表会」で福祉科2年の菅 心さんが生徒代表として発表しました。多くの聴者の中、緊張した面持ちでしたが、立派に発表を行うことができました。「大勢の方の前での発表は、私にとって、とても貴重な経験となりました。また、同年代の人が、福祉に対してどのような考えを持っているのかを知ることができ、新しい自分の考えを見つけることができました」と深い学びがあった発表となりました。ご指導して頂いた先生方、ありがとうございました。

